

## 東京都立産業技術大学院大学について

東京都立産業技術大学院大学は、2006年に東京都が設置した専門職大学院です。本学は、東京の産業振興に貢献する高度専門職業人を養成することをミッションとしており、産業界と連携して実践的な課題解決能力を養うとともに、東京都との共同研究やシンクタンク機能を通じて、産業活性化にも貢献しています。

## 履修証明プログラムについて

2007年度の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。これは、学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等の学生以外の者を対象とした一定のまとまりのある学修プログラム（履修証明プログラム）です。

履修証明制度の特徴は、以下の3点です。

1. 大学の学位に比べ、より短期間に修得することが可能。
  2. 再就職やキャリアアップに役立つ社会人向けの教育プログラム。
  3. プログラム修了者には、学校教育法に基づき履修証明書を交付。
- ※履修証明制度の詳細は文部科学省のWebサイトをご確認ください。



## 受講者選考の概要

|       |  |       |
|-------|--|-------|
| 募集人数  | 20名程度                                    | ▼募集要項 |
| 出願資格  | シニア層の起業に必要なスキルアップに関心があり、募集要項3Pの資格条件を満たす方 |       |
| 選考    | 小論文                                      |       |
| 選考手数料 | 9,800円                                   |       |

## 選考スケジュール

|      |                               |
|------|-------------------------------|
| 出願締切 | 2025年9月1日(月)正午まで              |
| 論文選考 | 2025年9月1日(月)までに出願書類とあわせ小論文を提出 |
| 選考結果 | 2025年9月16日(火)以降、発送予定          |



管理部管理課東京テックイノベーションプログラム担当

〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40

Tel: 03-3472-7834 Fax: 03-3472-2790 E-mail: tokyo-tech-innovation@aiit.ac.jp

[https://aiit.ac.jp/master\\_program/certification\\_program/senior\\_startup/](https://aiit.ac.jp/master_program/certification_program/senior_startup/)



リサイクル適性  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

受講期間: 2025年10月から2026年2月まで

講義時間78時間の履修証明プログラム

## 東京テックイノベーションプログラム

最前線の  
マネジメント環境を  
体感しながら、  
先端ビジネスを  
構想する

出願締切  
9月1日



特任教授  
牧野 千里

## 募集概要

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 対象   | シニア層の起業に必要なスキルアップに関心がある、概ね40歳以上の方 |
| 募集人数 | 20名程度                             |
| 受講料  | 99,840円 (1時間1,280円×78時間)          |
| 受講期間 | 2025年10月1日(水)から2026年2月まで          |

※詳細は、Webサイトをご確認ください。

[https://aiit.ac.jp/master\\_program/certification\\_program/senior\\_startup/](https://aiit.ac.jp/master_program/certification_program/senior_startup/)



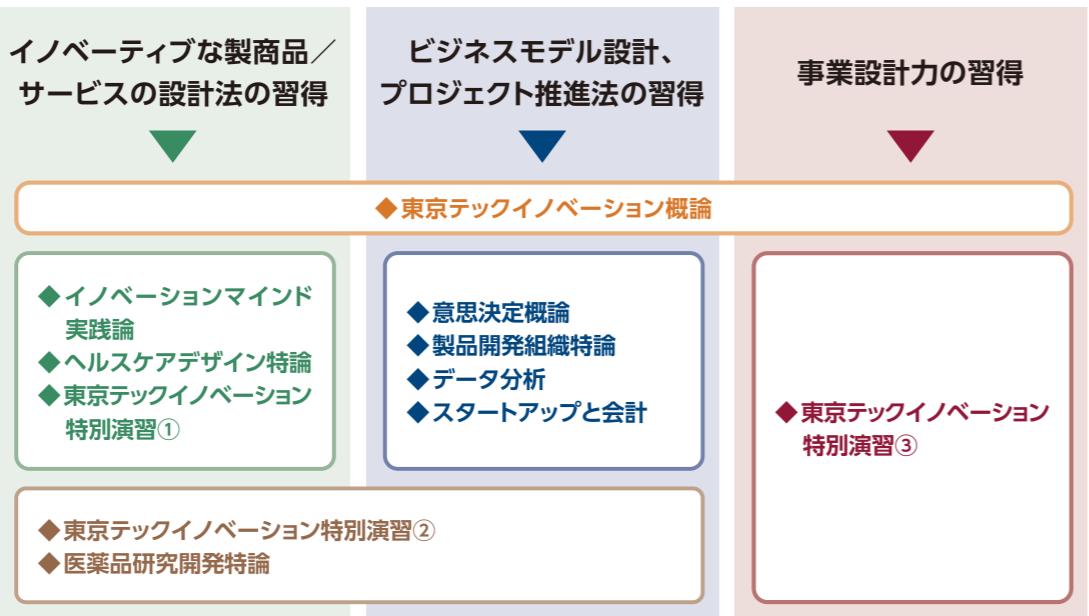
## 東京テックイノベーションプログラムとは？

東京都立産業技術大学院大学は、主にシニア期における起業や事業継承に取り組む方々を対象に、東京のものづくりテクノロジー実際に見て学び、新しいビジネスアイデアを生み出す具体的な手法を短期間で習得できる履修証明プログラム、2025年度東京テックイノベーションプログラムを開講いたします。

2025年10月1日から2026年2月までの合計78時間の講義を通じて、大学院（修士）レベルでの学び直しを推進するリスキリングプログラムです。本プログラムでは、多様な世代やバックグラウンドを持つ履修生が、教室での講義、グループワーク、ディスカッションを通じて、能動的かつ相補的に学び合いながら実践的な知見を深めています。さらに、東京都立産業技術研究センター やものづくり企業を実際に訪問し、革新的な技術を活用して成長を遂げている経営現場に触れる機会を提供。アイデアを机上の空論で終わらせることなく、実践的なマネジメントの現場を体感しながら、実務に活ける知識とノウハウを身につけていきます。

## 東京テックイノベーションプログラムの特徴

目標



科目

01

### 今までの訪問先

|                              |                                |
|------------------------------|--------------------------------|
| 2022～2024年<br>東京都立産業技術研究センター | IoT技術、自律型ロボット、<br>3Dプリンタ等      |
| 2022～2024年<br>株式会社 伸光製作所     | 樹脂製品微細精密加工、<br>プラスチック製品切削加工等   |
| 2022年 株式会社ユーフォリア             | コンディション可視化ツール“One Tap Sports”等 |
| 2023年 株式会社 成島                | 顧客の嗜好調査結果を活かしたプロトタイピング等        |
| 2024年 株式会社オリィ研究所             | 分身ロボット『OriHime』を通じた社会課題解決技術等   |

優れた経営の秘訣を  
体感できる成長企業や  
都の研究機関を見学

東京都の研究機関や急成長  
を遂げている企業を訪問し、  
成長を支える仕組みや戦略を  
学ぶことができます。

02

### 起業に必要な実践的講義を受講

新製品・サービスの創出する組織を考察する「製品開発組織特論」、健康増進の視点でユーザーべネフィットを高める商品を考案する「ヘルスケアデザイン特論」、資金運用やプライシングを扱う「スタートアップと会計」など、実践的な11科目が用意されています。

03

### 能動的かつ相補的なグループワークを通じて、新規事業計画を設計

演習や実践を踏まえた講義、履修生間の能動的かつ相補的なグループワークを通じて、約4か月で社会問題とソリューション方法、マネタイズ、収益計画を含む包括的な新規事業計画を作成します。

## FAQ 受講にあたってのお悩みにお答えします。

Q 会社勤めをしながらも将来的に独立を考えている文系企画職ですが、まだ年齢が若く、工業系の知識も不十分なため、受講資格が得られるか心配です。

A まず、文系理系で専門知識を区別しての受講制限は設けておりません。またシニア期における起業や事業継承などを検討中であれば、若年層であっても受講申込ができる場合がありますので、まずは事務局までご相談ください。なお受講科目によっては履修要件を設定している場合もありますので、シラバスの記載事項は必ずご確認ください。

Q AI技術を活用したスタートアップを検討しているのですが、当プログラムはものづくり関係の授業が多いようです。受講しても役立つのでしょうか。

A AIを専門とした科目は設定しておりませんが、1. イノベータイプな製商品/サービスの設計法、2. ビジネスマネジメント、プロジェクト推進法、3. 事業設計力の習得を目指して、全体プログラムが構成され、スタートアップに関わるさまざまなノウハウを提供できると思います。シラバスに記載された学修内容の詳細を確認のうえ、ぜひ受講をご検討ください。

Q 会社業務が忙しく、平日の対面授業参加が厳しいです。  
5か月間とはいえ、継続しての受講参加が難しいのですが。

A 団体・企業を訪問する特別演習以外、講義日程は土曜日および平日の18時30分以降に設定されています。また、受講形式は対面以外にも、オンライン参加や後日時間のある時に閲覧できる録画視聴も選択でき、ご都合に合わせて講義に参加いただけます。現場見学の特別演習も記録動画で視聴できますので、ぜひ受講をご検討ください。

## 学びやすい学修体制

### 仕事との両立に配慮した時間割と、対面・オンライン学修

社会人が仕事を終えてからでも受講できるよう、平日夜間及び土曜日に多くの授業科目を配した時間割を構成しているほか、多くの講義をオンラインで受講可能としておりますので、インターネット環境があればどこでも学びを深めることができます。

### 授業料20%の返戻が可能な一般教育訓練給付金

雇用保険の加入期間など一定の条件を満たした方が指定講座を修了された場合に、受講者本人が指定教育訓練実施者に対して支払った教育訓練経費（授業料）の20%（上限10万円）が支給される制度の対象となっています。詳細は本学Webサイト内の教育訓練給付制度のページをご確認ください。

▼教育訓練給付制度



## オンライン無料説明会の案内

事務手続き、プログラム概要をわかりやすくご説明いたします。質疑応答の時間も設けておりますので、お気軽にご参加ください。

第1回説明会  
7月7日(月)  
午後7時から

第2回説明会  
7月30日(水)  
午後7時から

第3回説明会  
8月22日(金)  
午後7時から